

和食の近くに用美カタログがありました。

ところが、それ以外のお店にとって、用美は必要とされていたでしょうか？

皆さんの目にとまっていたでしょうか？

しかし、日本・和の文化が注目される昨今、私たちも変わってきています。

ナイフ、フォークで楽しむ木製食器があってもいいじゃないか！

これからは国境を越えてどんな料理にも用美が必要とされてもいいんじゃないか！

用美がなくなっちゃはじまらない！

用美がなくなっちゃ人生じゃない！



Hotel & Restaurant Food Style Catalog  
Vol.20

